

東部地区漁業士と行政との意見交換会

平成 29 年 10 月 6 日に東伊豆町役場会議室にて東部地区漁業士会と県行政との意見交換会が開催されました。漁業士会から高田会長をはじめ 25 名、県行政から土屋副知事、中平水産業局長ほか計 7 名、来賓として佐藤伊豆漁協組合長、寫本漁業振興基金常務理事、そして会場職員 4 名が出席しました。冒頭、会場野田上席研究員から「キンメダイの種苗生産研究について」話題提供した後、①伊豆の漁業振興について、②地域振興にかかる漁業の役割についてをテーマにして意見交換を行いました。

①では主にキンメダイ漁業の資源管理について話し合いました。伊豆漁協の佐藤組合長という漁協の高田組合長が東京都の漁業者と共に三重県を訪問し、キンメダイの資源管理の取り組みを説明してきたことを報告しました。

②では遊漁船業、ダイビング案内業の現状について意見交換を行いました。また、いとう漁協高田組合長が伊豆いとう地魚王国の取り組みを紹介しました。土屋副知事からは「体験型ツアー等を活用して自ら利益を出す方法を考えることが重要」との意見をいただきました。



意見交換会の様子

(吉川康夫)